

地域おこし協力隊活動ロード(DISC)

目的	伊達イノベーションサポートセンター（DISC）を拠点に、起業者の掘り起こし・伴走支援、既存事業者の新規事業・多角化・業態転換支援、「伊達大学」構想による体系的な学びの場の創出を一体的に推進とともに、協力隊自身が任期後に市内で起業・定住する人材循環モデルを構築する。
----	--

1 求める人物像

男女・年齢	20歳以上50歳未満 性別問わず
性格・資質・能力等	<ul style="list-style-type: none"> 明るく前向きであり、何事にも全力で取り組み、協調性と主体性がある方 企画力・調整力があり、事業者等の課題を引き出し、言語化できる方 行政・支援機関・民間事業者をつなぐ「ブリッジ人材」としての役割を担える方 自身も将来的に起業を志向している方
その他	DISCの業務を「作業」ではなく「事業」として捉え、改善提案できる方

2 必要な資格等

資格等	【必須】 •普通自動車運転免許 •パソコンを用いた業務遂行が可能であり、文書作成、データ整理、情報発信等を日常業務として行うことに支障がないこと。 【歓迎】 •Web／SNS運用、簡易デザイン（Canva等） •オンラインツール（Google Workspace、Notion等） •起業・新規事業、コンサル、地域プロジェクト等の経験 •中小企業診断士、ITパスポート、基本情報技術者 •簿記、マーケティング、補助金・起業支援に関する知識
	資金
その他	

3 活動目標

1年目	DISC実証実験の中核人材として参画し、運営・企画の基盤を担う
	(1) DISCの一員として中核業務を担当 •起業希望者からの初期相談の対応 •既存事業者の初期相談（多角化・新規事業検討）の対応 •学びの機会を提供する「伊達大学構想」の企画・実施
	(2) DISCの次年度以降の本格稼働を見据えた検証・整理
	(3) 商工会・金融機関・支援機関との関係構築 (4) 自身の起業分野・テーマの方向性整理
DISC本格稼働初年度の実働責任者として支援を担う	
2年目	(1) DISC業務を主体的に遂行し、起業・新規事業支援において中心的な役割を果たす •起業希望者からの初期相談・伴走支援を単独で対応 •既存事業者の新規事業・多角化に関する相談・伴走支援を主導 •伊達大学とDISC相談の連動を強化
	(2) 情報発信の強化（DISC・伊達大学・支援事例）
	(3) 自身の起業に向けた準備の開始 •事業構想の具体化 •市場調査・関係者ヒアリング
DISC支援体制の安定化と成果創出を担い、次につなげる	
3年目	(1) DISC業務の中核人材として、企画・運営を統括 •起業・新規事業支援の全体調整 •DISC運営・支援体制の高度化に向けた提案
	(2) 伊達大学およびDISC支援の成果を整理・モデル化 •起業事例、新規事業創出事例の整理 •支援ノウハウの蓄積・標準化・後任への指導
	(3) 自身の起業準備を本格化 •事業計画・資金計画 •拠点検討・補助制度等の活用

4 進路イメージ

独立	DISCでの経験やノウハウ、人脈を生かして伊達市内で起業を行う
就職	
その他	市内事業者等と連携し、講師・メンター・構成事業者としてDISCと継続関与

5 活動スケジュール、スキルアップサポート及び受入サポート内容

6 年間スケジュール